

第149回 エフエム栃木放送番組審議会 議事録

1 開催年月日 平成21年5月14日(木) 11:00~12:30

2 開催場所 宇都宮グランドホテル

3 委員の出席 委員総数 8人
出席委員数 7人

出席委員の氏名

青木 敬信
片岡 真理
片山 貴之
古磯 勝子
島田 恭子
早川 富美子
森内 律子

欠席委員の氏名

須賀 英之

放送事業者側出席者

高松 征雄 代表取締役社長
原田 宏 取締役放送部長
池田 喜一 参与
佐藤 望 放送部長代理
平沢 友幸 放送部

4 議題 番組の試聴及び意見交換など

5 議事の概要 (1) 番組の試聴及び意見交換
(2) その他
(3) 次回(6月)開催日程について

6 議事の内容

(1) 番組の試聴および意見交換

毎週日曜日22:00~22:55に放送している自社制作のトーク音楽番組「柴草玲のイヌラジ」の5月10日放送分の試聴と意見交換を行った。

事業者側：この番組は3月まで日曜日深夜の1時から30分番組でしたが、放送開始8年目にしてCMがつき、4月から夜10時台の55分番組に昇格しました。スポンサーは岩下食品さんです。社長さんがこの番組のファンでして、20分の半枠提供ですが、スポンサーがついたことによって番組がさらに継続され、時間枠も延びたわけです。内容はベテランのシンガーソングライター柴草さんのトーク音楽番組で、番組延長にもなって岩下食品の商品をつかった料理のレシピをリスナーから募集する「新ショウガでセニョリータ」というコーナーを新設しました。また従来からやっていた、「イヌラジ小唄」と称して日常生活から題材をとって柴草さんが作詞作曲した曲をスタジオで生演奏するコーナーも続けています。

委員：柴草さんのキャラクターがよく生かされている。そのトークのスピードがノンビリしていて日曜日の夜10時という時間帯とよくマッチしているように思う。どちらかというと、10

代、20代の世代にはあの話のスピードは合わないだろうけど、40代、50代の世代にはスピードという点でピッタリくる。普段着のトークというか、肩苦しくないような感じを受けました。「新ショウガでセニヨリータ」のコーナーではリスナーから毎週新ショウガに困んだレシピが上がってくるのですか？

事業者側：いまのところ4月から始まったばかりですから、毎週募集して、それをもとにスタッフも含めて知恵を出し合い、試行錯誤でつくっている段階です。

委員：新ショウガのコーナーでつくった料理を食べる場面がありますね。テレビだと絵でそれがわかりますが、ラジオでは食べる音を当然拾ってこなければわからない。気にする人にはその音がちょっと気になる。しかし、それがないと、ラジオではなにをしているのかわからない。人によって随分受ける印象がちがうのではないかと思いました。イヌラジ小唄のコーナーでは、毎週いろんな唄を作曲して披露しているようですが、今学校教育では曲を作ることが重要視されていると聞いています。この番組で毎週身近に曲作りがされて、それを聞けるということは、音楽をやっている人間には興味深いし、心強いと思う。なにか視野が広がってくる気がします。

委員：この番組には8年目でCMが初めてついたということだが、スポンサーの製品を使った料理レシピを募集するなど、スポンサーにとってはいい番組ですね。

委員：確かに…。この番組を聞いていると、インパクトがあって、スポンサーの食品をつい買って帰りたくなる。みんなの気持ちってあるのかなあと思う。これはスポンサーとしてはありがたい。柴草さんのトークはテンポがゆっくりで、声の質も日曜日の夜、ノンビリしているとき聞こえて来る声としてはいい声だ。この時間の放送としてもいいのじゃないかと思う。楽器をスタジオで使って生演奏するのもおもしろく聞いた。また身近な題材から毎回唄を歌詞作曲する企画も楽しめる。毎回新しいのを作るのは大変だろうけど、是非続けて欲しい。細かい注文をつければ、作った料理を食べて「おいしい」というコメントがあったけど、どうおいしいのか、もう少し説明があればよかった。まあ、柴草さんとこの日のゲストかわいしのぶさんの2人ともゆったりとした、自然体の癒し系トークで、日曜の夜の番組としては、ほんわかとしたムードがあってよかった。

委員：大体皆さんと同じですが、確かに食べるシーンというのはちょっとなまなましい。音楽番組のスタジオのなかで、自社製品の唄をつくって唄ってもらえて、番組スポンサーの社長さんは幸せだ。新ショウガでいろんなレシピをつくるのは大変かとも思いましたが、ジンジャーとしてとらえれば、幅広いメニューも考えられる。ともかくとてもおもしろい、聞きやすい、楽しい番組だと思います。

委員：ラジオで食べるシーンを演出するのは、やはりクチャクチャの音が必要ですか？

事業者側：ものにもよりますが、音がないと伝わらないことも確かです。麺類にはズルズルとすすする音が不可欠ですが、あれがいいというリスナーと、いやという人、半々ですね。イヌラジ小唄については、この日はたまたま新ショウガの唄でしたが、いつもスポンサーの製品を題材にしているわけではなく、身の回りの、いろんなものを主題に作詞作曲している。

委員：この番組は8年目ということだが、そんなに続いていること自体がすごい。ここに来てスポンサーがつくというのはまさに継続は力なりですね。個人的には日曜日の夜に流れていれば、そのままにはしていただける。放送自体はのんびりしてうるさくないのがいいけれど、しゃべっている内容が今回だけかもしれないが、さっぱりよくわからない。これではチャンネルを変えたかも知れない。ただ新ショウガのコーナーになって、これなら続けて聞いても良いと感じた。総体的には、番組が長続きしているのは、柴草さんのキャラクター、持ち味ゆえなのだなあと思いました。

委員：全体的には好きな雰囲気番組です。柴草の声の感じなんかも。ただちょっと退屈な場面もあった。これはこの日ゲストが柴草のよく知っている歌手仲間なので、お互い照れがあったのかも知れない。放送時間帯については、日曜の夜10時台というと、私自身はまだなにかをやっている、部屋に落ち着いてラジオを聞くという時間になっていない。どういう層を狙うかによっても違うけど、40、50代の人を狙うなら、もう少し遅い時間帯、少なくとも12時ぐらいがいいのかも、と思う。そういう点で時間を10時台にしたのはかえってもっ

たいなかつたと思つている。

事業者側：深夜に55分の枠が取れるか、という問題もあるし、スポンサーの意向がもう少し早い時間を、ということもあり、なかなか難しい。

委員：私の受けた番組の印象は、全体の雰囲気、声のトーン、BGMの耳への心地よさなど、いずれも日曜の夜にほんわかと聞ける感じがした。またCMも遊び心があつて、わざとらしくなく、リスナーは楽しく聞けると思う。その点でCMとして好感の持てるスタイルになつている。

委員：いろいろ意見がでましたが、まあ楽しめる、できのいい番組と評価してもいいと思ひました。

(3) その他

特になし。

(4) 次回(6月)開催日程について

回りの開催を6月11日(木)にすることについて、全委員の了解を得た。

7 答申または改善意見に対してとつた措置および年月日

なし

8 答申または意見の概要を公表した場合、公表の方法および年月日

a) 放送：5月31日(日)午後7時55分の「レディオベリー インフォメーション」内。

b) 書面：本社事務所に備え置き。

c) インターネット：エフエム栃木ホームページ内。

9 その他の参考事項

なし